



## 地域・社会とともに

日本ユニシスグループは、IT企業としての特色を活かし、地域・社会の豊かで健全な発展に貢献していきます。



### 社員のボランティア活動支援

日本ユニシスグループは、グループの社員一人ひとりのボランティア活動を支援しています。単に活動が社会貢献となるというだけでなくとどまらず、社員がボランティア活動を通じて広い視野を持ち、バランスのとれた人間になることが、結果としてお客さまの企業価値向上に寄与できる企業人になることではないかと考えているからです。

#### ●チャリティロビーイベント

9月に本社ロビーにて(財)日本盲導犬協会職員による「盲導犬ふれあい教室」、盲導犬支援センターオリジナルチャリティグッズの販売、東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団と声楽家塩谷靖子さんのチャリティコンサートを開催し、寄せられた募金98,968円を(財)日本盲導犬協会へ寄付しました。



常設している募金箱への募金  
チャリティコンサートでの寄付  
など総額527,651円を(財)日本  
盲導犬協会へ寄付しました。

#### ●年末・年始ステナイ生活キャンペーン

社員の自宅の大掃除で出てきた古本や中古CD/DVD/ビデオ/書き損じ年賀ハガキを収集し、2月にチャリティ販売会を実施、収益金202,230円は特定非営利活動法人シャプラニールへ寄付しました。



#### ●バレンタイン＆ホワイトデー特別企画 — 愛が2倍になる贈り物 —



バレンタインデー、ホワイトデーにあわせ、江東区内の社会福祉法人「のびのび福祉会」の事業の1つである、知的障害者通所授産施設「のびのびフーズ」のクッキーを購入、社内で販売しました。大きな反響を呼び、合計400個を完売しました。

#### ●社会貢献クラブ「ユニハート」 — 社員一人ひとりの「できることから始めたい」の気持ちを積極支援 —

2006年4月、日本ユニシスグループは、社員ボランティア活動支援の核としてグループ社員有志による社会貢献活動団体「ユニハート」を設立し、活動を開始しました。社員にボランティア情報や機会を提供するとともに、会員自らの企画・運営によりチャリティイベントの実施やNPOなどの団体への寄付(会員からの毎月の会費+会社からのマッチングギフト)を行っていきます。初年度の目標会員数は800人です。



## 地域貢献とスポーツ振興

### ● 地域貢献とスポーツ振興

日本ユニシス実業団バドミントン部は、地域の学校や団体にバドミントン講習会を開催しています。昨年度は、地元江東区のほか高知、宇都宮など全国で6回開催しました。



### ● 日本ユニシス実業団バドミントン部

1990年創設。当社の山田英孝はシドニー、アテネと連続してオリンピック代表選手に選ばれました。2005年度は日本リーグ団体戦での優勝をはじめ、内外の大会で優秀な成績を収めています。

### ● 元気の出るコンサート

江東区内の中学生の連合吹奏楽団が、江東区提携団体の東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団のレッスンを受け、一緒にステージで演奏する(財)江東区地域振興会主催「元気の出るコンサート」を2003年より毎年協賛しています。この協賛を通じ、健全で豊かな青少年育成、地域の音楽文化向上、そして活気や潤い、生活のゆとりを感じる町づくりを応援しています。



### ● 日本ユニシス・エクセリョーションズ杯少年サッカー大会

昨年に引き続き、日本ユニシス・エクセリョーションズ杯少年サッカー大会に協賛しました。今後も新宿区少年サッカー連盟と力を合わせて、より良い大会を実施していきます。



### ● 豊洲キレイにし隊！

活動を始めて丸2年、日本ユニシスグループ社員有志が、昼休みを利用して定期的に本社のある江東区豊洲地域の清掃活動を行っています。2005年度の参加人数は延べ277名になりました。



## 教育分野での協力

### ● 将来体験学習プログラム

2006年2月に日本ユニシス・ラーニングによる産学連携の先進的試み「高校生向け 将来体験学習プログラム」を実施、高校3年生 62名が参加しました。



### ● 教員の民間企業研修

2003年から毎年、(財)経済広報センターが実施している教員のための企業研修に協力しています。研修では、企業の取り組みやIT業界の姿を理解いただきます。さらにその体験や見聞を、授業を通じて子どもたちへ伝えていただくことで、次世代の人材育成に寄与できればと考えています。